

# 今川義元公入門講座!!

監修：小和田哲男（静岡大学名誉教授） 制作：今川さん製作委員会 漫画：東京モノノケ



## 今川氏親

駿河今川氏第七代当主。検地の実施や分国法「今川仮名目録」の制定により今川氏が戦国大名として自立する礎を築いた。

するがいまがわし けいふ  
駿河今川氏の系譜

初代 範国  
二代 範氏  
三代 泰範  
四代 範政  
五代 範忠  
六代 義忠  
七代 氏親

守護とは現在の県知事のような役割だが戦の際には兵を率いて戦ったんだ。  
後にその中から戦国大名が誕生してくる!

建武五年（一三三八）今川範国は足利尊氏に武功を認められて駿河国を治める「守護」になり、ここから駿河今川氏の歴史が始まる。

御所（足利氏）が絶えれば吉良が継ぎ  
吉良が絶えれば今川が継ぐ

……という言葉が示すように今川氏は室町幕府將軍足利氏の血を引く名家だった。

う、生まれたか!

はい、元気な男の子です!

うじちか せいしつ じゆけいに  
氏親の正室（のちの寿桂尼）

どたどた

そして約百八十年後：  
永正十六年（一五二九）  
今川氏親の治める駿府にて

あら 笑いましたよ!

……

スヤァ...

二人の間に生まれたこの赤ん坊こそが後の今川義元である!

あしがが ちひきながら 足利の血を引きながら幕府の守護という立場から脱皮し戦国大名へと進化を遂げつつあった駿河今川氏七代当主氏親と京から嫁いできた公家の姫

ようみょう ほうぎくまる  
幼名 芳菊丸

あの男に使いを送れ!

はっ

しかし、すぐに最初の試験が訪れるのだった!

つづく